



岸和田市立八木南小学校 校長室だより

「日日の善行」(ひびのぜんこう)

学校教育目標 かしこく やさしく たくましく
めざす学校像 だれもが主役になれる学校



校長 山下善久

令和5年1月12日

新年、明けましておめでとうございます。

旧年中は本校の教育活動にご理解とご支援をたまわり、誠にありがとうございました。

本年もよろしく願いたします。



岸和田市立八木南小学校
校長 山下善久



相変わらずコロナ禍が続いているため、教育活動において様々な配慮が必要な状況ですが、子どもたちにとって、学校が安全・安心で楽しい場所であり続けられるように、今年も努力いたします。保護者の皆様、地域の皆様には、ぜひ今年も八木南小学校へのご理解とご支援をよろしく願いたします。

さて、お正月はどのようにお過ごしになりましたでしょうか。我が家では東京の大学に通っている息子が帰省してまいりましたので、久しぶりに家族みんなで、のんびりとしたお正月を過ごすことができました。実は元々は映画を見に行ったり、ショッピングモールに買い物に出かけたりすることなどを考えておりましたが、大阪府新型コロナ警戒信号が赤色なので、行動制限がないとはいえ、人が多く集まる場所に出向くのは控え、外出したのは自宅の向かいにある神社に、初詣に出かけたぐらいです。しかし、そのおかげで逆に家で「のんびり」することができたのだと思います。

私たちは普段何もしないと、退屈で我慢できないとか、せっかくの休日がもったいないではないかと思ってしまうがちですが、逆に考えてみると、お正月の三箇日だけでも何か予定に追われるような、あわただしい日常生活から脱却することが、むしろ最高の贅沢なのではないでしょうか。

今年は退屈を楽しもうと思えるぐらい、気持ちに余裕を持って、日々の生活を過ごしていきたいと思えます。皆様にとって、令和5年が素晴らしい年になることを祈願いたします。